



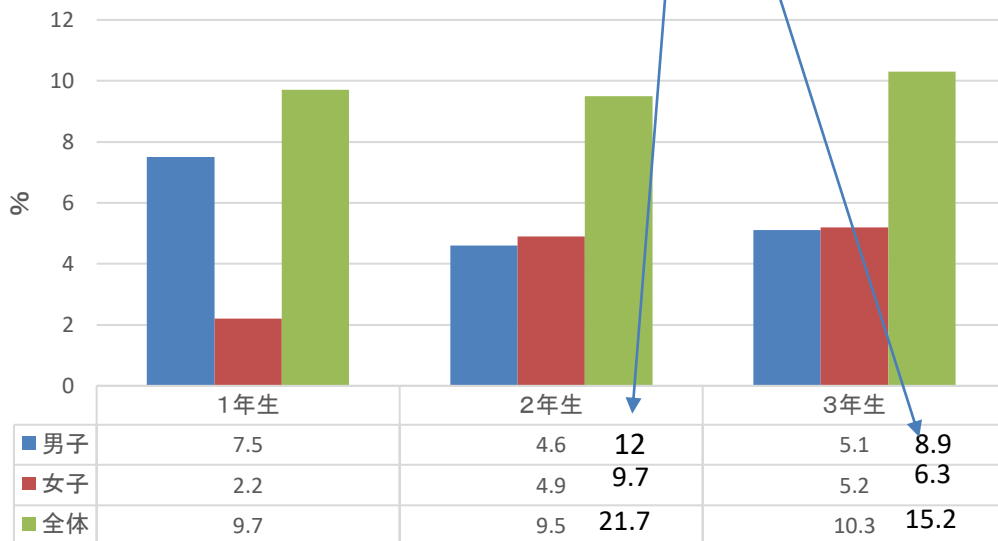
2022. 06. 13 京都市立椋原中学校 保健室

4月から続いた定期健康診断が先日終了しました。受診の必要な人には「お知らせ」を渡しています。それ以外の人は「結果のまとめ」として7月の懇談会で一覧を渡します。楽しみにしてください^^

6月4日～10日は歯と口の健康習慣でした。 椋原中学校のう歯の様子はこんな感じでした。

- ◎各学年ともに10%前後う歯を未処置のままにしている人がいます。特に1年生の男子が多いです。
- ◎2年生, 3年生については表の右に昨年の数字を入れました。これをみると2, 3年生は昨年よりも状況は良くなっています。
- ◎ちなみに昨年の全市は1年生男子6.2%女子5.3%, 2年生男子6.9%女子6.0%, 3年生男子7.6%女子7.4%でした。

未処置のう歯のある人(%)



虫さされ増加中

虫刺されで保健室を利用する人が増えて来ました。いろいろな虫がいますが一番身近な『蚊』についてお知らせします。

◎日本でみられる蚊

ヒトスジシマカ

脚のしま模様が特徴的な、最も身近な蚊です。背に一本の白い筋があることからヒトスジシマカと呼ばれています。家の周りの、1cc程の小さな水たまりからでも発生します。

アカイエカ

赤色であることが名前の由来ですが、実際には少し茶色を帯びた灰色です。夕方から夜間にかけて吸血に来ます。樹上など高い位置に生息し、人だけでなく鳥類も好んで吸血します。

コガタアカイエカ

アカイエカによく似た色の小型の蚊です。夏に田んぼから飛んでくる蚊で、かつては日本脳炎の媒介者として猛威を振っていました。

◎対策

(1) 幼虫対策

水中の蚊の幼虫、いわゆるボウフラの駆除。家の周囲に発生源となる水たまりがないかを確認してみてください。たとえば、屋外に放置された子供のおもちゃ、鉢植えの水の受け皿、廃タイヤ、ブルーシートのくぼみに水がたまっていませんか？2週間以上水が残っていれば、こうした小さな水たまりからでも成虫は発生します。これらから水を取り除くだけで、発生の予防につながります。

(2) 成虫対策

蚊に近づかない

特に野外で活動するときは日陰、低木がある、風通しが悪い、草むらには近づかないようにしましょう。たとえば、運動中に休憩したりピクニックで昼食をとったりするとき、風通しの良い開けた場所を選ぶとよいでしょう。他に、長袖シャツ、長ズボン等を着用して肌を守るなどの方法もあります。

蚊を遠ざける

屋内への蚊の侵入を防ぐために、網戸を活用しましょう。また、庭がうっそうとしている場合には、定期的に雑草を刈り込んで風通しを良く。蚊取り線香や電気蚊取りも効果的。忌避剤(虫除けスプレー等)を使用する場合は、使用上の注意を守り、ペットなどに要注意です。また昔ながらの蚊帳(かや)を使ってみてはいかがでしょうか。ベビーベッド用の蚊帳など様々な製品が販売されています。

チビカーブーン
はちゅちゅな蚊♪

